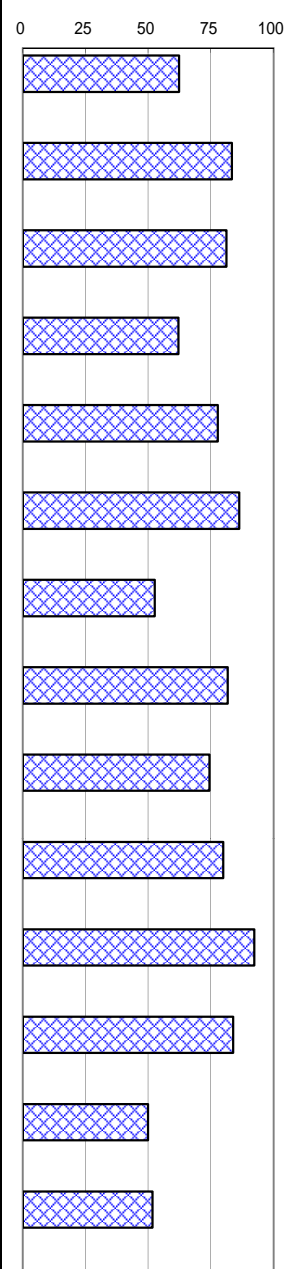


【国語】<小学校第4学年>「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				県の正答率	学校の正答率	
	大問	小問	通番		力話す・聞く能	書く能力	読む能力	解の言語について 技術・理			
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	一	(1)	1	小学校4年生前期までに習った漢字を正しく読むことができる。					79.2		
		(2)	2		96.8						
		(3)	3		97.2						
		(4)	4		93.8						
		(5)	5		95.2						
	二	(1)	6	小学校3年生までに習った漢字を正しく書くことができる。					88.9		
		(2)	7		76.1						
		(3)	8		53.6						
		(4)	9		91.3						
		(5)	10		87.9						
	三	11	筆記具（鉛筆）の正しい持ち方を選ぶことができる。					89.4			
	四	12	ローマ字で表記されたものを正しく読むことができる。					64.7			
	五	13	国語辞典を正しく利用して調べることができる。					33.7			
	六	14	漢字の音を正しく読むことができる。					86.1			
		15	漢字の訓を正しく読むことができる。					90.8			
話すこと・聞くこと	七	(1)	16	必要な事柄について調べ、要点をメモすることができる。					73.0		
		(2)	17	相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら筋道を立てて話すことができる。					79.5		
		(3)	18	話の中心に気を付けて聞くことができる。					84.6		
		(4)	19	目的に応じた話し合いになるよう、司会の役割を果たしながら進行に沿って話し合うことができる。					86.9		
書くこと	八	一(1)	20	相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることができる。					96.9		
		二(1)	21	ひとまとまりの内容を構成する段落の役割を理解することができる。					96.2		
		二(2)	22	書こうとするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて事例を挙げて書くことができる。					80.0		
		二(3)	23	文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くことができる。					51.7		
読むこと	九	一	24	目的に応じて、段落の中心となる文を捉え、内容を正しく読むことができる。					66.9		
		二	25	目的に応じて、段落の中心となる語を捉え、内容を正しく読むことができる。					79.6		
		二	26		77.4						
		二	27		87.9						
		三	28	目的や必要に応じて、文章の要点に注意して読み、文を引用することができる。					75.2		
		四	29	目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むことができる。					87.8		

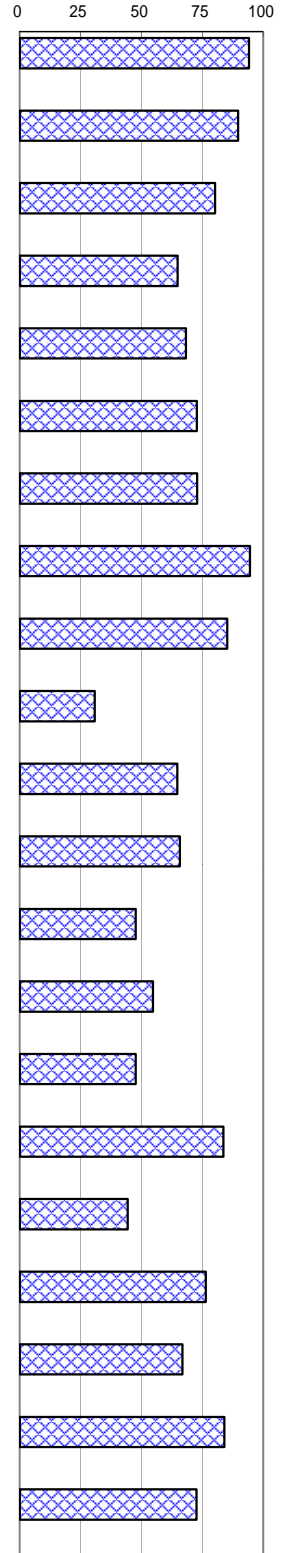
【社会】＜小学校第4学年＞「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		思考・判断・表現	観察・資料活用	知識・理解		
くらしを守る	1	1(1)	1	火事が起きたときに連絡する電話番号を理解している。				62.2	
		1(2)	2	消防本部が消防署に指令したり、他の関係機関等に連絡したりしていることを理解している。				83.3	
		2	3	見学の手順を身に付けている。				81.2	
		3	4	消防施設が目立つように表示されている理由について、消火活動と関わらせて考えることができる。				62.0	
		4	5	警察の仕事について理解している。				77.6	
住みよいくらしをつくる	2	1	6	グラフから、給水量の変化と人口の変化を読み取ることができる。				86.3	
		2	7	水質検査をする理由を、安全でおいしい水の供給と関わらせて考えることができる。				52.5	
	3	1	8	グラフから、人口の変化とごみの量の変化を読み取ることができる。				81.7	
		2	9	家からごみを出すときの決まりや工夫を、ごみを収集する人の工夫と関わらせて考えることができる。				74.4	
		3	10	資源ごみがリサイクルされていることを理解している。				79.9	
かわつてきた人々のくらし	4	1	11	年表から、料理に使う道具の変化を読み取ることができる。				92.3	
		2	12	洗濯の道具の変化を、人々の生活と関わらせて考えることができる。				83.8	
きょう土を開く	5	1	13	年表から、最初の用水がつくられるまでの年数を読み取ることができる。				49.9	
		2	14	学校に像が建てられる理由を、用水づくりと関わらせて考えることができる。				51.7	



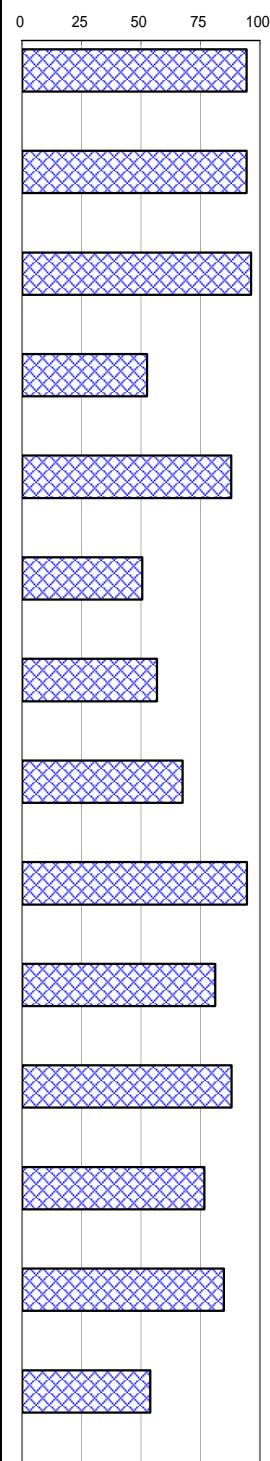
【算数】< 小学校第4学年 > 「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率	
	大問	小問	通番		考え方	技能	知識・理解			
数と計算	1	1	1	(2位数) ÷ (1位数) の計算をすることができる。				94.1	94.1	
		2	2	(3位数) ÷ (2位数) の計算をすることができる。				89.6	89.6	
		3	3	(小数) - (小数) の計算をすることができる。				80.1	80.1	
		4	4	(小数) × (整数) の計算をすることができる。				64.8	64.8	
		5	5	商が小数になる (整数) ÷ (整数) の計算をすることができる。				68.2	68.2	
		6	6	四則の混合した式の計算をすることができる。				72.6	72.6	
	2	1	7	小数のしくみを理解している。				72.8	72.8	
		2	8	数の相対的な大きさから小数を捉えることができる。				94.5	94.5	
	3	1	9	億や兆を用いる大きな数を十進位取り記数法によって表すことができる。				85.2	85.2	
		2	10	兆までの数のしくみを理解している。				30.8	30.8	
	4	1	11	概数を用いて、数を表すことができる。				64.7	64.7	
		2	12	目的に応じて概数を用いて、計算の結果の見積りをすることができる。				65.7	65.7	
	5	1	13	示された場面の数量の関係を理解している。				47.6	47.6	
		2	14	1とみる大きさを求めるために、除法が用いられることを理解している。				54.7	54.7	
	量と測定	6	15	面積についての感覚を身に付けている。				47.6	47.6	
		7	1	16	長方形を組み合わせた図形の面積の求め方を考えることができる。				83.6	83.6
			2	17	条件を変えた図形で、面積が等しいことの理由を説明することができる。				44.3	44.3
	図形	8	18	平行な直線と他の直線との交わり方を理解している。				76.3	76.3	
数量関係	9	19	グラフから、特徴を読み取ることができる。				66.7	66.7		
	10	1	20	計算のきまりを理解している。				83.9	83.9	
		2	21	計算のきまりをもとにして、工夫した計算の仕方を考えることができる。				72.5	72.5	



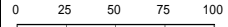
【理科】< 小学校第4学年 > 「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		思考・表現	技能	知識・理解		
B 生命・地球	1	1	1	モンシロチョウの卵を見付けることができる場所を理解している。				94.3	
		2	2	モンシロチョウの、体を糸でとめて何も食べない状態を「さなぎ」ということを理解している。				94.3	
		3	3	モンシロチョウの育ち方の順番を理解している。				96.2	
		4	4	昆虫の体のつくりを理解している。				52.5	
A 物質・エネルギー	2	1	5	電気を通すものと通さないものを区別できる。				87.9	
		2	6	乾電池を直列につなぐと、モーターの回る速さは、乾電池1個の時より速くなることを理解し、そのつなぎ方を図に表すことができる。				50.5	
		3	7	乾電池の直列つなぎ、並列つなぎを区別できる。				56.6	
B 生命・地球	3	1	8	気温を測定するときの注意事項を理解して、気温の測定ができる。				67.4	
		2	9	温度計の温度を正しく読み取ることができる。				94.5	
		3	10	1日の気温の変化を、正しくグラフで表すことができる。				81.1	
		4	11	2つのグラフを比較して、1日の気温の変化を天気と関わらせて考えることができる。				88.0	
	4	1	12	方位磁針を正しく使うことができる。				76.6	
		2	13	観察した記録をもとにして、時間が経つとともに月の位置が変化していくときのきまりを見付けることができる。				84.8	
		3	14	北の空の星の動き方を、カシオペア座の動きで考えることができる。				53.9	



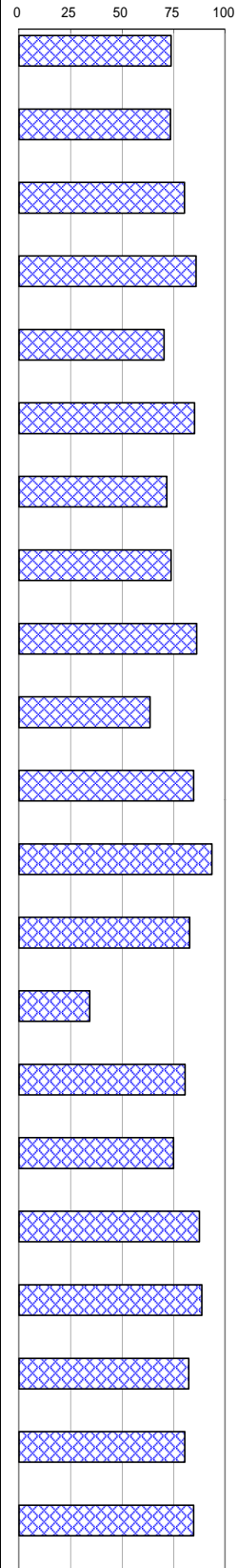
【国語】<小学校第5学年>「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		力話す・聞く能	書く能力	読む能力	解の言語について 知識・技能・理		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	一	(1)	1	5年生の前期末までに習った漢字を正しく読むことができる。					99.5	
		(2)	2		99.5					
		(3)	3		95.5					
		(4)	4		80.2					
		(5)	5		86.3					
	二	(1)	6	4年生までに習った漢字を正しく書くことができる。					67.2	
		(2)	7		73.6					
		(3)	8		62.5					
		(4)	9		62.1					
		(5)	10		72.9					
	三	11	ローマ字を使った読み書きができる。					60.5		
	四	12	筆順にしたがって、文字を正しく書くことができる。					48.4		
	五	13	漢字辞典の効率のよい調べ方を選択することができる。					64.7		
話すこと・聞くこと	六	一	14	話し合いの内容について、提案内容をもとに話題の中心を理解することができる。					65.7	
		二	15	相手や目的に応じて、根拠を明確にしなが筋道を立てて話すことができる。					80.3	
		三	16	互いの立場や意図をはっきりさせながら、根拠を明確にし、筋道を立てて話すことができる。					80.9	
		四	17	話し手の立場や意図を捉え、自分の意見と比べながら聞くことができる。					85.3	
		五	18	互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うことができる。					87.8	
書くこと	七	一	19	書かれている文章における事柄の中心について、理解することができる。					78.1	
		二	20	書こうとすることの中心を明確にし、目的に応じて書くことができる。					68.6	
		三	21	引用して、自分の考えが相手に伝わるように書くことができる。					71.5	
		四	22	自分の考えを明確に表現するために、文章全体の構成の効果を考えながら書くことができる。					70.0	
		五	23	書こうとすることの中心を明確にし、目的に応じて理由や事例を挙げて書くことができる。					55.7	
読むこと	八	一	24	目的に応じて段落内の中心となる文を捉えて引用したり要約したりすることができる。					74.0	
			25	目的に応じて段落内の中心となる文を捉えて引用したり要約したりすることができる。					74.6	
		二	26	段落相互の関係を正しく理解し、内容を整理して要点をまとめることができる。					78.0	
		三	27	段落内の中心となる語を捉えて内容を正しく読むことができる。					81.6	
		四	28	分かりやすく伝えるための筆者の書き方の工夫を考えながら読むことができる。					60.7	
五	29	読書の範囲を広げるために、学校図書館などの施設の利用方法を理解することができる。					61.6			



【社会】< 小学校第5学年 > 「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

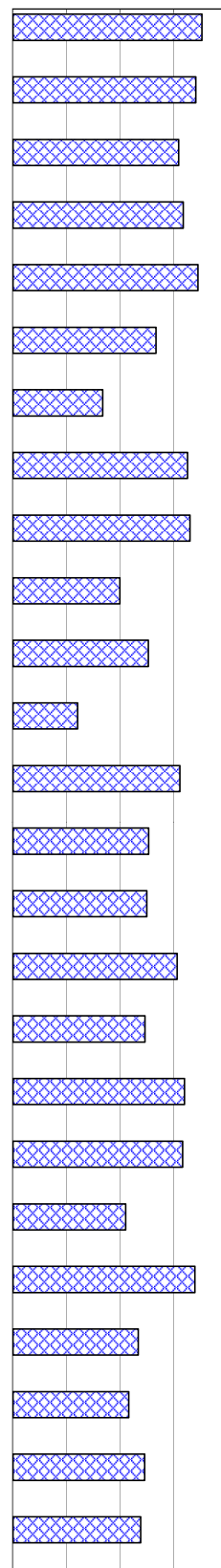
領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		思考・判断・表現	観察・資料活用	知識・理解		
岐阜県のくらし	1	1	1	地図から、岐阜県とまわりの県の位置関係を読み取ることができる。				73.8	
		2	2	岐阜県の県庁所在地である岐阜市の位置を理解している。				73.4	
		3	3	岐阜県の土地の様子について、地形と関わらせて考えることができる。				80.2	
		4	4	岐阜県の白川村には、世界遺産の合掌造り集落があることを理解している。				85.8	
		5	5	縮尺を活用して、距離を求めることができる。				70.4	
わたしたちの国土	2	1	6	世界の主な海洋である太平洋の名前と位置を理解している。				85.0	
		2	7	世界の主な大陸であるユーラシア大陸の名前と位置を理解している。				71.6	
		3	8	低地の人々の暮らしの工夫を、水屋と呼ばれる建物と関わらせて考えることができる。				73.8	
		4	9	図から、太平洋側と日本海側の気候は、季節風の影響を受けていることを読み取ることができる。				86.2	
		5	10	グラフから、沖縄県の小菊づくりは温暖な気候を生かして行われていることを読み取ることができる。				63.5	
わたしたちの生活と食糧生産	3	1	11	グラフから、庄内地方の土地利用や農業人口の特色を読み取ることができる。				84.7	
		2	12	資料から、米づくりの農作業の順序を読み取ることができる。				93.5	
		3	13	いろいろな品種の優れたところを集めて、新しい品種がつけられていることを理解している。				82.8	
		4	14	米づくりの工夫を、輸送や販売と関わらせて考えることができる。				34.3	
		5(1)	15	岐阜県の食料生産を、農家戸数の変化と関わらせて考えることができる。				80.5	
		5(2)	16	地産地消の取組を、地元生産者による農産物販売と関わらせて考えることができる。				74.9	
わたしたちの生活と工業生産	4	1	17	資料から、自動車工場での組み立ての様子について読み取ることができる。				87.4	
		2	18	自動車工場での組み立ての工夫を、指示ピラと関わらせて考えることができる。				88.6	
		3	19	これからの自動車の開発を、環境と関わらせて考えることができる。				82.3	
		4	20	愛知県を中心とする中京工業地帯は、自動車生産が盛んであることを理解している。				80.3	
		5	21	日本の貿易の特色を、輸出や輸入と関わらせて考えることができる。				84.6	



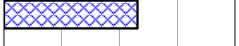
【算数】<小学校第5学年>「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		考え方	技能	知識・理解		
数と計算	1	1	1	(整数) × (小数) の計算をすることができる。				88.0	
		2	2	(小数) × (小数) の計算をすることができる。				85.3	
		3	3	(小数) ÷ (小数) の計算をすることができる。				77.2	
		4	4	分母の異なる分数の加法の計算をすることができる。				79.4	
		5	5	分母の異なる分数の減法の計算をすることができる。				86.1	
		6	6	(分数) + (小数) の計算をすることができる。				66.6	
	2		7	(小数) ÷ (小数) で被除数, 除数, 商及び余りの関係を捉え処理することができる。				41.9	
	3	1	8	十進位取り記数法の意味を理解している(ある数の100倍の数を求める)。				81.4	
		2	9	十進位取り記数法の意味を理解している(ある数の1/100の大きさの数を求める)。				82.5	
	4		10	小数の乗法の意味を理解している。				49.8	
	5		11	小数の除法の計算の仕方を数直線を用いて考えることができる。				63.1	
	6		12	小数の計算における乗数と積の大きさ, 除数と商の大きさの関係について理解している。				30.2	
	7	1	13	約数の意味を理解している。				77.8	
		2	14	公倍数を用いて問題を解くことができる。				63.2	
量と測定	8		15	平均の求め方を理解している。				62.3	
	9	16	直方体を組み合わせた立体の体積の求め方を考えることができる。					76.5	
		17					61.6		
	10		18	三角形の面積の求め方を理解している。				80.0	
図形	11		19	合同な図形の対応する角を判断することができる。				79.1	
	12		20	円周率の意味を理解している。				52.5	
	13	1	21	五角形の角の大きさの和の求め方を考えることができる。				84.8	
		2	22	五角形の角の大きさの和は形が変わっても一定であることを考えることができる。				58.4	
数量関係	14	1	23	おはじきの個数の求め方を, 式から考え, 説明することができる。				54.0	
	2	24	おはじきの個数を求める式をつくり, おはじきの個数を求めることができる。					61.4	
		25					59.6		

0 25 50 75 100

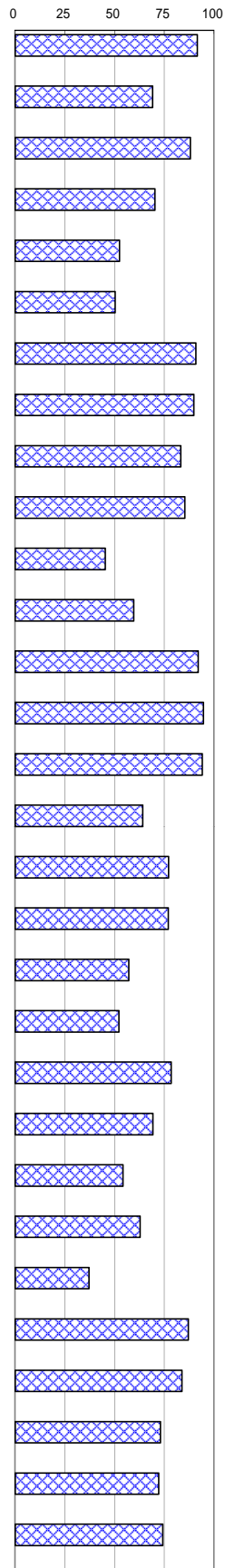


【理科】<小学校第5学年>「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		思考・表現	技能	知識・理解		
B 生命・地球	1	1 (1)	1	発芽の条件について、仮説をもとにして実験を計画することができる。				89.1	
		1 (2)	2	種子の発芽と水の関係を調べる実験について、結果をもとに方法を改善することができる。				54.6	
		2	3	実験結果から、発芽するための条件について考えることができる。				73.7	
	2	1	4	ヘチマの花のめしべがどの部分か理解している。				36.6	
		2	5	実験結果から、ヘチマの実がではじめる条件について考えることができる。				78.4	
		3	6	実験方法として、事前に花に袋をかぶせておく理由を理解している。				86.2	
		4 (1)	7	顕微鏡の使い方の正しい手順が身に付いている。				83.5	
		4 (2)	8	顕微鏡の安全で正しい使い方が身に付いている。				82.8	
	3	1	9	メダカの卵の様子の変化を理解している。				86.8	
		2	10	メダカは、卵から養分をとり入れて成長することを理解している。				88.9	
	4	1	11	流れが曲がっているところの内側と外側の、流水の働きによる地面の様子の違いを理解している。				90.7	
		2	12	流れが曲がるところの内側と外側では、水の流れる速さが違うことで堆積の仕方が違うことを理解している。				57.8	
		3	13	水の流れる量と流水の働きの大きさの関係を調べるための実験を計画することができる。				71.8	
		4	14	大雨によって川岸がけずられることを、「水の量」「地面をけずるはたらき」という言葉を使って、説明することができる。				82.0	
	5	1	15	気温の測定方法が身に付いている。				76.9	
		2	16	温度計の数値を正確に読み取ることができる。				90.0	
		3 (1)	17	雲の量による天気の見分け方を理解している。				49.5	
		3 (2)	18	天気観察の記録をもとに、日本付近の天気の変化の特徴について考えることができる。				34.1	
		3 (3)	19	天気観察の記録をもとに、翌日の天気について予想し、その根拠を説明することができる。				49.7	
	A 物質・エネルギー	1	1	ふりこの1往復する時間とふりこの長さとの関係を調べる実験について仮説をもとに計画することができる。				72.9	
2 (1)			21	より正確な実験結果を得るための実験方法について説明することができる。				50.5	
2		(2)	22	平均する計算の仕方を理解している。				84.0	
		(3)	23	実験結果を、適切にグラフに表すことができる。				66.7	
		(4)	24	実験結果とグラフから、ふりこの1往復する時間とふりこの長さとの関係について説明することができる。				77.7	
		3	25	ふりこの1往復する時間の調整の仕方について、実験で確かめたことを適用して説明することができる。				68.9	

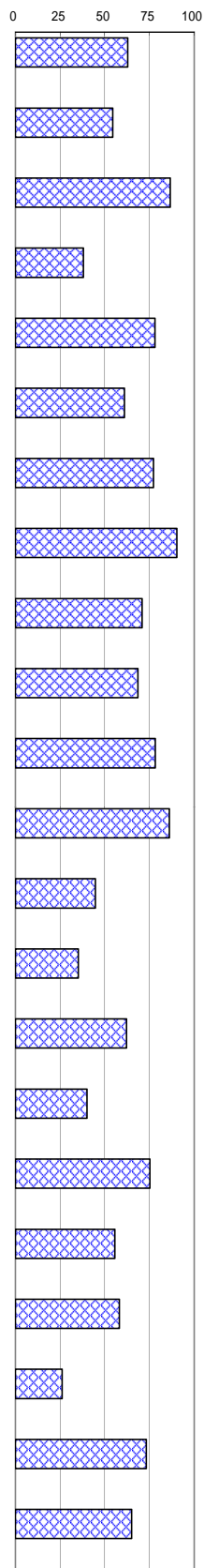
【国語】<中学校第2学年>「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点				県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		力話す・聞く能	書く能力	読む能力	解の言語について 知識・技能・理		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	一	一	1	中学校1年生までに習った漢字を正しく読むことができる。					91.6	
		二	2						69.0	
		三	3						88.0	
		四	4						70.2	
		五	5	小学校6年生までに習った漢字を正しく書くことができる。					52.5	
		六	6						50.3	
		七	7						90.8	
		八	8						89.9	
	二	9	部首を正しく理解している。					83.2		
	二	10	同訓異字の漢字を正しく使うことができる。					85.2		
	二	11	修飾と被修飾の関係を正しく理解している。					45.3		
	二	12	類義語と対義語について理解している					59.5		
	三	13	古文の仮名遣いを正しく理解している。					92.0		
	四	14	故事成語の意味を正しく理解している					94.6		
	五	15	漢字の行書の基本的な書き方を理解している。					94.0		
読むこと	二	一	16	文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、内容を把握することができる。					64.1	
		二	17	文章の構成や展開について、自分の考えをもつことができる。					77.1	
		三	18	目的や必要に応じて要約することができる。					77.0	
		四	19	文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げることができる。					57.1	
		四	20	本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付けている。					52.1	
話すこと・聞くこと	三	一	21	話の論理的な構成や展開などに注意して聞くことができる。					78.4	
		二	22	話すための材料を多様な方法で集め整理することができる。					69.3	
		三	23	異なる立場や考えを想定し、論理的な展開や構成で話すことができる。					54.2	
		四	24	目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すことができる。					62.7	
		五	25	目的に沿って話し合い、別の立場や視点から自分の考えを広げることができる。					37.1	
書くこと	四	一	26	日常生活の中から課題を決め、材料を集めることができる。					87.0	
		二	27	書く目的や意図に応じて、集めた材料を分かりやすく構成することができる。					83.9	
		三	28	伝えたい事実や事柄の根拠を明確にして書くことができる。					73.0	
		四	29	叙述の仕方を確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすることができる。					72.1	
		五	30	材料の用い方や根拠の明確さなどについて意見をもつことができる。					74.2	



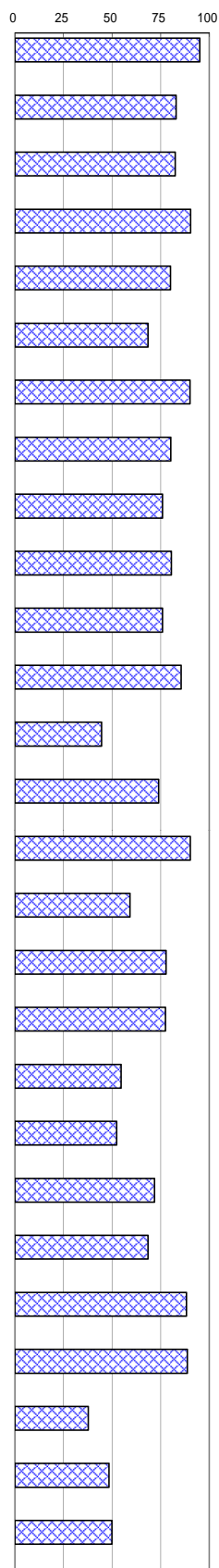
【社会】＜中学校第2学年＞「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

分野	問題番号			出題の意図	評価の観点 思考・判断・表現	資料活用	知識・理解	県の正答率	学校の正答率	
	大問	小問	通番							
地理的分野	1	1	1	イギリスの位置を，地図や地球の断面図の緯線と関わらせて考えることができる。				62.7		
		2	2	地図から，ロンドンと明石市の時差を求めることができる。				54.5		
		3	3	表から，アメリカの農業の特色を読み取ることができる。				86.6		
		4	4	ガーナやナイジェリアの産業の特色を，輸出入の品目の割合や総額と関わらせて考えることができる。				38.0		
	2	1	5	日本の気候の特色を，気温や降水量と関わらせて考えることができる。				78.1		
		2	6	図から，太平洋側と日本海側の気候は，地形や季節風などの影響を受けていることを読み取ることができる。				60.9		
	3	1	7	八方位を理解している。				77.1		
		2	8	地図記号を理解している。				90.3		
		3	9	縮尺を活用して，距離を求めることができる。				70.9		
	4	1	10	与えられた情報をもとに，略地図を書き表すことができる。				68.6		
	歴史的分野	5	1	11	時代の特色や大きな流れを，人物と関わらせて考えることができる。				78.2	
			2	12	資料から，平安時代の貴族の政治を読み取ることができる。				86.0	
3			13	楽市・楽座が行われた理由を，税や商工業と関わらせて考えることができる。				44.8		
4			14	奈良時代の人々の暮らしを，税や兵役と関わらせて考えることができる。				35.1		
5			15	地図から，元軍が襲来した博多の位置を読み取ることができる。				62.2		
6			16	時代や年代の表し方を理解している。				40.0		
7			17	武士が台頭し，鎌倉幕府が成立したことを理解している。				75.3		
6		1	18	江戸幕府の政治改革を，社会への影響と関わらせて考えることができる。				55.6		
		2	19	年表から，江戸幕府の外国との関わりを読み取ることができる。				58.2		
7		1	20	国風文化の特色を理解している。				26.1		
		2	21	桃山文化の特色を理解している。				73.2		
		3	22	近世の文化を，町人文化が都市を中心に栄えたことと関わらせて考えることができる。				64.9		



【数学】＜中学校第2学年＞「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率	
	大問	小問	通番		見方や考え方	技能	知識・理解			
数と式	1	1	1	正の数と負の数の加減の計算をすることができる。				95.1		
		2	2	正の数と負の数の累乗を含む計算をすることができる。				82.9		
		3	3	正の数と負の数の加法と除法の混じった式を計算することができる。				82.5		
		4	4	1次式の項をまとめて計算することができる。				90.3		
		5	5	分配法則を使って、多項式に数をかける計算をすることができる。				80.1		
		6	6	単項式の乗除が混じった式の計算をすることができる。				68.4		
	2	1	7	文字に数を代入して式の値を求めることができる。				90.0		
		2	8	与えられた文字式を具体的な事象と関連付け、その意味を読み取ることができる。				80.1		
		1	9	等式の性質を使って、方程式の変形の仕方を知ることができる。				75.9		
	3	2	10	連立方程式を解くことができる。				80.5		
		3	11	問題の中の条件に着目して、連立方程式に表すことができる。				75.9		
		1	12	問題場面から考察の対象を明確に捉え、式に表すことができる。				85.6		
	4	2	13	文字を用いて、整数の性質が成り立つ理由を知ることができる。				44.5		
		3	14	新たな整数の性質を発展的に知ることができる。				74.0		
	図形	5	1	15	対称移動した図形をかくことができる。				90.3	
			2	16	おうぎ形の面積がその中心角の大きさに比例することを理解している。				59.2	
			3	17	三角形の外角とそれととなり合わない2つの内角の和の関係を理解している。				77.7	
			4	18	回転体の構成要素について理解している。				77.4	
6		19	図形についての証明を読み、正しい証明を知ることができる。				54.6			
7		20	四角すいの体積の求め方を理解している。				52.3			
関数		8	1	21	1次関数のグラフで、傾き、切片の意味について理解している。				71.8	
	2		22	1次関数の特徴について理解している。				68.4		
	9	1	23	具体的な事象において、グラフの表す意味を読み取ることができる。				88.2		
		2	24	与えられた事象をグラフを用いて考えることができる。				88.8		
		3	25	具体的な事象やグラフの傾きをもとにして、どちらが速いかを考えることができる。				37.7		
資料の活用	10	1	26	度数分布表をもとに、度数分布多角形をかくことができる。				48.3		
		2	27	度数分布多角形を比較して、2つの資料の分布の違いをとらえ、説明することができる。				49.8		



【理科】＜中学校第2学年＞「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番		思考・表現	技能	知識・理解		
化学領域	1	1	1	物質は水に溶けても質量は変わらないことを理解している。				80.5	
		2	2	水に溶けている物質の様子について、実験結果をもとに自分の考えを改善して、その理由を記述できる。				63.7	
		3	3	物質は水に溶けると液全体に広がることを一般化できる。				50.3	
物理領域	2	1	4	同じ質量のとき、接触面積が小さいほど圧力が大きくなることを理解している。				85.3	
		2	5	同じ質量の物体でも、接触面積が半分になると、圧力の大きさは2倍になることを理解している。				82.5	
		3	6	圧力という考えと計算の仕方を理解している。				59.5	
		4	7	圧力のはたらきを生活に適用し、説明することができる。				69.3	
化学領域	3	1	8	水酸化ナトリウムを水に溶かすと電気分解が起こりやすくなる理由を理解して実験を計画することができる。				66.2	
		2	9	水の電気分解で陰極側に集まった気体を確かめる実験を計画することができる。				65.1	
		3	10	水の電気分解を、水素、酸素、水のモデルで考えることができる。				62.0	
		4	11	水の化学式を理解している。				59.2	
		5	12	水の分解と同じ種類の化学変化を選択することができる。				68.7	
生物領域	4	1	13	顕微鏡を使う場所を理解している。				86.7	
		2	14	顕微鏡の操作の手順を理解している。				92.9	
		3	15	塩素系漂白剤の役割を理解して、光合成を調べる実験を適切に行うことができる。				90.5	
		4	16	光合成の働きとヨウ素液の反応とを関係付けて考えることができる。				76.5	
		5	17	葉緑体について理解している。				79.4	
		6	18	実験の条件から、実験の意図（光合成と光の関係を調べる）を考えることができる。				80.5	
地学領域	5	1	19	震度分布図を読み取ることができる。				88.4	
		2	20	震度分布図から考えられることを見いだすことができる。				35.5	
		3	21	初期微動について理解している。				66.5	
生物領域	6	1	22	だ液を入れた試験管の他に水を入れた試験管も準備する理由を理解し、だ液の働きを調べる実験を計画することができる。				86.8	
		2	23	40 ぐらいの湯で暖めて実験を行う理由を理解している。				88.8	
		3	24	ベネジクト反応等の煮沸実験を安全に行う方法を身に付けている。				87.2	
		4	25	実験におけるヨウ素反応、ベネジクト反応の結果を理解している。				79.3	
		5	26	実験結果からだ液の働きを考えることができる。				79.4	

[英語] < 中学校第2学年 > 「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			県の正答率	学校の正答率	
	大問	小問	通番		表現の能力 書く	理解の能力 聞く	知識・理解 読む			
聞くこと	1	1	1	相手が尋ねたい内容（野球をするかどうか）を正しく理解して、Do you ~? の疑問文に対して言語形式により適切に応答することができる。				64.4		
		2	2	相手が尋ねたい内容（昨日行った場所）を正しく理解して、Where ~? の疑問文に対して言語形式により適切に応答することができる。				76.1		
		3	3	相手が尋ねたい内容（CDを聞きたいかどうか）を正しく理解して、言語形式によらないで適切に応答することができる。				48.3		
	2	1	4	場所を表す英語（under the chair）を手がかりにして、部屋の中の状況を正しく聞き取ることができる。				92.9		
		2	5	動作を表す英語（watching TV）を手がかりにして、家族の行動を正しく聞き取ることができる。				98.1		
		3	6	数字を表す英語（two thousand five hundred）等を手がかりにして、特定の数字（金額）等を正しく聞き取ることができる。				69.0		
	3	1	(1)	7	会話の内容（We'll have the sports day. や I want to enjoy them with our teachers, too. など）から、会話している二人の関係を聞き取ることができる。				48.6	
			(2)	8	会話の内容（I'm going to see many animals. や Can I see pandas there? 等）から、二人が次の日曜日、どこに行くのかを聞き取ることができる。				93.6	
		2	(1)	9	放送の内容から、英文の大まかな内容（ボランティアの呼びかけ）を聞き取ることができる。				32.6	
			(2)	10	曜日を表す英語（Wednesday, Friday）から、話者が何曜日に活動するのか聞き取ることができる。				91.8	
読むこと	4	1	11	話題になっていることから（試合があること、自分の物は小さくてうまくボールをとれないこと）を整理して、マイクとお母さんが何をしようとしているかを正しく読み取ることができる。				87.7		
		2	12	スポーツ店の広告文を読んで、商品の情報やセールスの開始時期等を正しく読み取ることができる。				73.1		
	5	1	(1)	13	スピーチ原稿を読み、原稿内容や文章の構成等から、主張したい内容について読み取ることができる。				80.3	
			(2)	14	「岐阜県に行ってみよう」という理由が、スピーチの内容に合っているか否かを手がかりにして、スピーチの内容を踏まえたコメントとしてふさわしい英文を選ぶことができる。				60.8	
	2	(1)	15	メールの内容を読み、母親が伝えたい中心となるメッセージを読み取ることができる。				77.3		
		(2)	16	メールの内容を読み、母親からのメッセージを踏まえた返信としてふさわしい英文を選ぶことができる。				81.1		
	6	1	17	会話の流れを理解し、Paul が "About 50 CDs" と答えていることから、空欄に入る適切な表現を選択することができる。				92.7		
		2	18	会話の流れを理解し、Takeshi が "I want to go there, too." と言っていることや、Nancy が誘っていること等により、空欄に入る適切な表現を選択することができる。				82.4		
	7	1	19	相手から使ってもよいかと依頼されたときに、「もちろんいいですよ」と応答する表現を理解している。				56.1		
		2	20	相手が話した内容がよく聞こえなかったときに、「もう一度言ってください。」と反応する表現を理解している。				86.4		
書くこと	8	1	21	「（人）に（物）を示す」という意味を表すときに、「show +（人）+（物）」を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				72.3		
		2	22	「～したい」、「～をするために」という意味を表すときに、「to 不定詞」を使うことを理解し、正しい語順で書くことができる。				55.9		
	9	1	23	試合が行われる会場について、主語と動詞及び場所を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。				32.3		
		2	24	試合の開始時刻について、主語と動詞及び時間を表す前置詞を正しく使って、内容が伝わるように書くことができる。				26.9		
	10	1	25	自分のお気に入りのもの、場所または人について、自分の考えや気持ちを含めて、内容のまとまりを大切に書くことができる。				43.2		
	11	1	26	給食と弁当に関わって書かれた英文の内容について、賛否に関する自分の立場（考え）とその理由を書くことができる。				39.6		

